



2021年3月期 第3四半期 決算概要

2021年2月1日

NECネットエスアイ

(銘柄略称：NESIC 証券コード：1973)

取締役執行役員常務

関澤 裕之

(単位：億円)

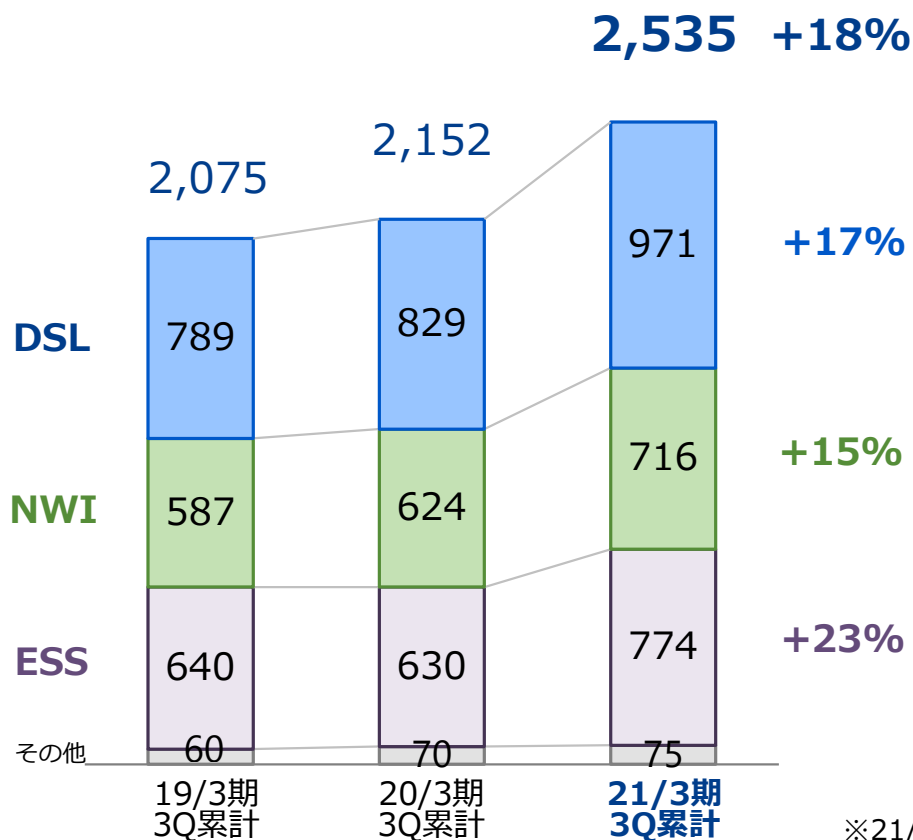
過去最高業績

	3Q累計			参考：3Q(3ヵ月)		
	20年3月期	21年3月期	前年同期 差/比	20年3月期	21年3月期	前年同期 差/比
受 注 高	2,152	2,535	+18%	635	756	+19%
売 上 高	2,140	2,335	+9%	778	823	+6%
売 上 総 利 益 率	16.8%	17.8%	+1.0pt	17.3%	19.9%	+2.6pt
営 業 利 益 (営業利益率)	82 (3.8%)	138 (5.9%)	+56 +2.1pt	38 (4.9%)	71 (8.6%)	+32 +3.7pt
特別損失	34	8	+26	12	3	+9
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益 (四半期純利益率)	43 (2.0%)	84 (3.6%)	+41 +1.6pt	14 (1.8%)	44 (5.3%)	+30 +3.5pt
フリー・キャッシュ・フロー	19	131	+112	△89	△13	+76

- 受注高／売上高
 - ・ GIGAスクールが牽引
※受注(290)は、上期中心
 - ・ 注力分野が拡大(通信、DX)
- 営業利益
 - ・ 事業力強化により大幅増
- 売上成長、収益性改善
 - ・ 成長投資は加速

2021年3月期 3Q累計 セグメント別受注高

(単位：億円)



デジタルソリューション(DSL)

- GIGAスクールが牽引（子会社）
- 不急のICT投資※は減速も、※NW更新等DX/働き方改革領域は拡大

ネットワークインフラ(NWI)

- 通信事業者向けが拡大(KNSI社ほか)
- 海底地震計システム大型PJの受注(1Q)

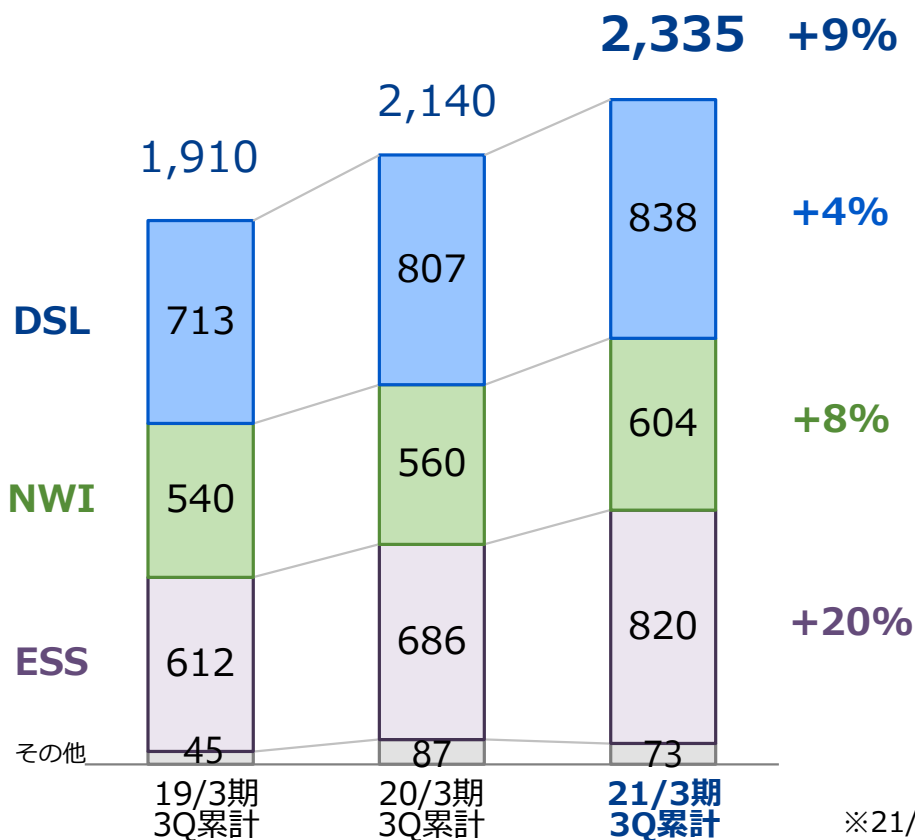
エンジニアリング＆サポートサービス(ESS)

- 地域GIGAスクールが牽引

※21/3期にセグメント間の事業移管等があり、過年度数値を組替表示しています。

2021年3月期 3Q累計 セグメント別売上高

(単位：億円)



デジタルソリューション(DSL)

- DX/働き方改革領域が堅調に拡大
- GIGAスクールも売上貢献

ネットワークインフラ(NWI)

- 通信事業者向けが拡大

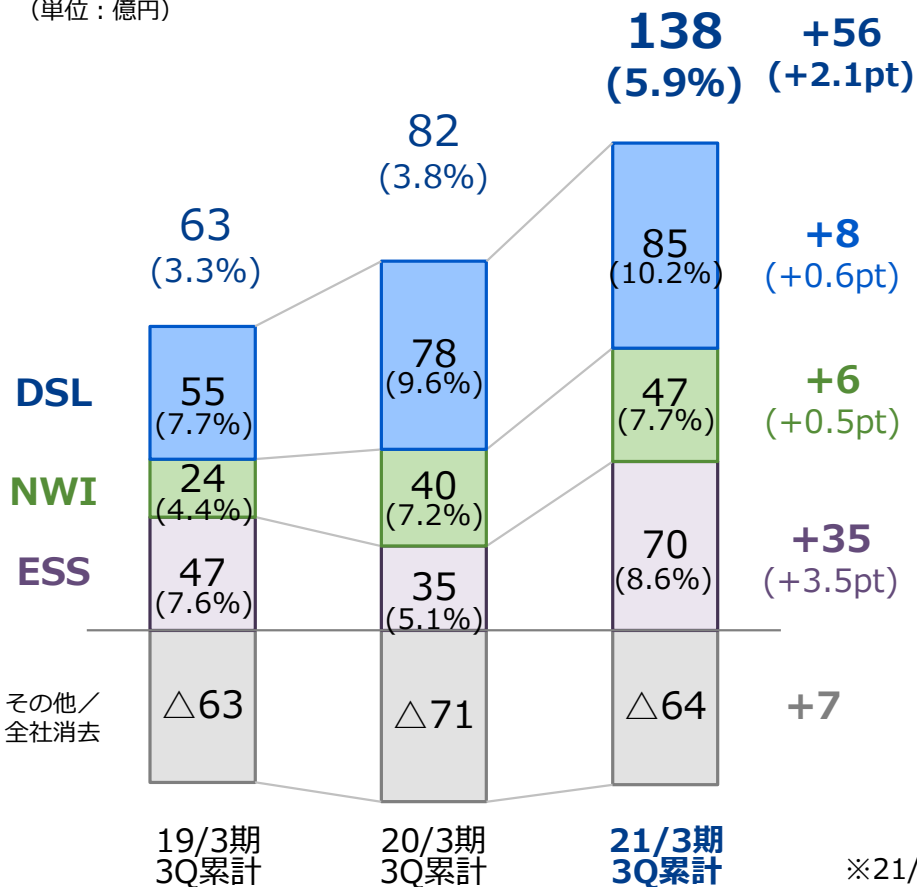
エンジニアリング&サポートサービス(ESS)

- 地域GIGAスクール、メガソーラーPJが売上貢献

※21/3期にセグメント間の事業移管等があり、過年度数値を組替表示しています。

2021年3月期 3Q累計 セグメント別営業利益

(単位：億円)



デジタルソリューション(DSL)

- 増収効果およびサービス事業(DX)増加による売上MIX改善により増益

ネットワークインフラ(NWI)

- 成長投資増も、増収および組織再編効果※により増益

※リソース効率・PJマネジメント強化

エンジニアリング&サポートサービス(ESS)

- 不採算改善、増収効果により増益

その他/全社消去

- スタッフ効率化、前年オフィス投資減

※21/3期にセグメント間の事業移管等があり、過年度数値を組替表示しています。

(単位：億円)

	20年3月期 実績	21年3月期 予想	前期差/比	前回予想 (10月29日)	前回差
受 注 高	3,050	3,330	+9%	3,200	+130
売 上 高	3,036	3,330	+10%	3,270	+60
営 業 利 益 (営業利益率)	162 (5.4%)	220 (6.6%)	+58 +1.2pt	190 (5.8%)	+30 +0.8pt
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益 (当期純利益率)	94 (3.1%)	135 (4.1%)	+41 +1.0pt	113 (3.5%)	+22 +0.6pt

■ 上方修正し、 中計前倒し達成を見込む

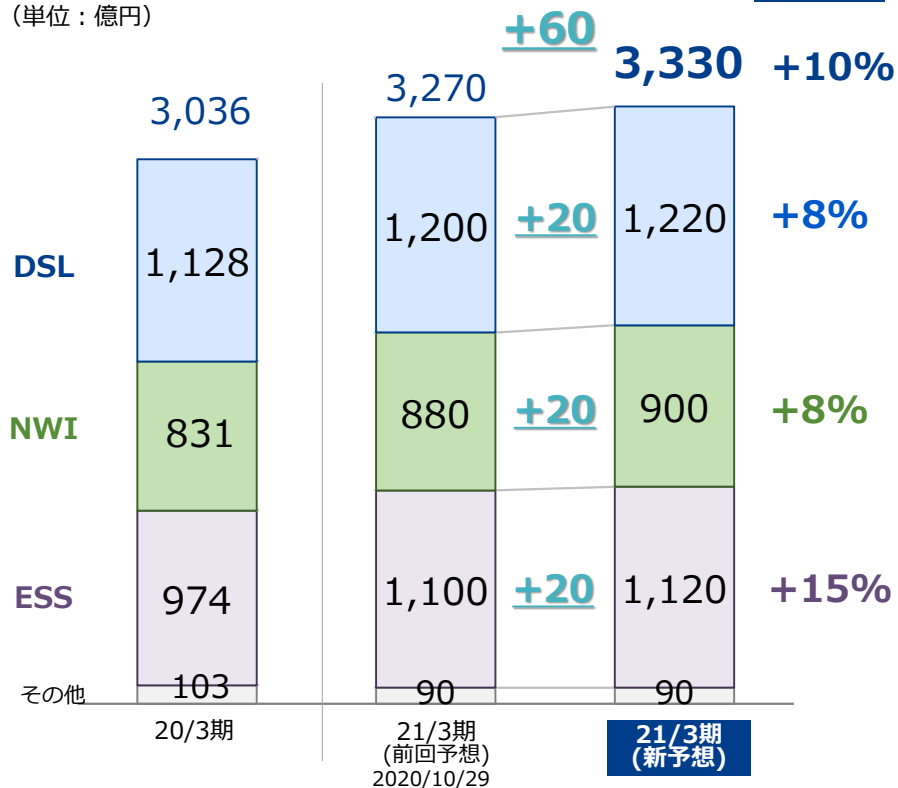
- GIGAスクールの確実な遂行
- 通信事業者向け、
DX/働き方改革を中心に拡大

2021年3月期 通期 セグメント別業績予想

売上高

(単位：億円)

前年伸率

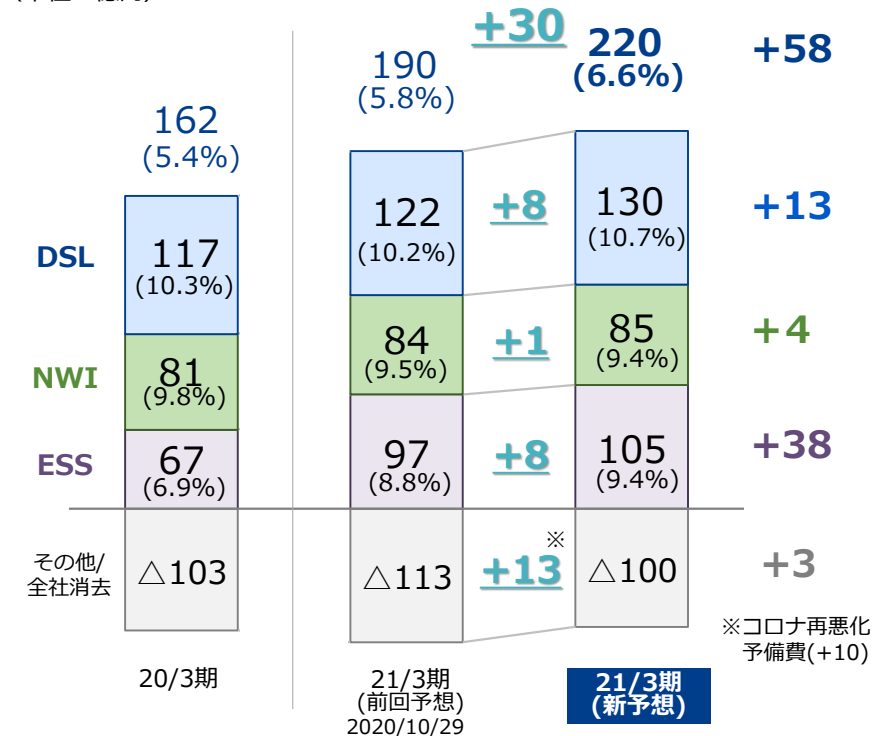


営業利益

(単位：億円)

()内は、営業利益率

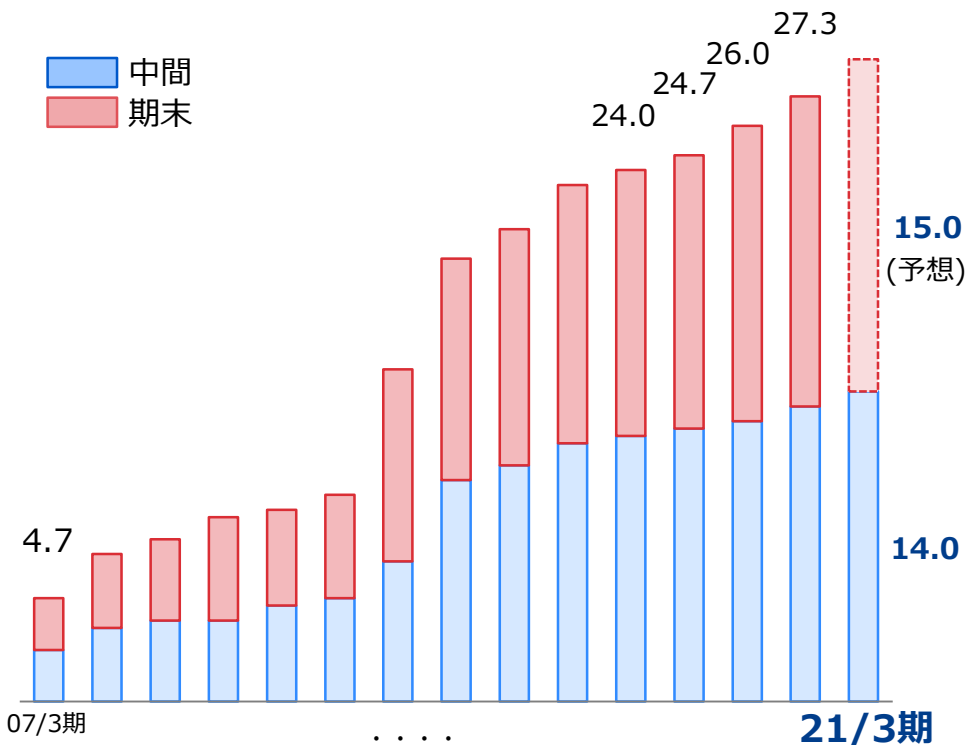
前年差



(予想値は2021年1月29日現在のものです)

1株当り配当
(円)

■ 中間
■ 期末



業績予想修正に伴い、 配当予想を修正

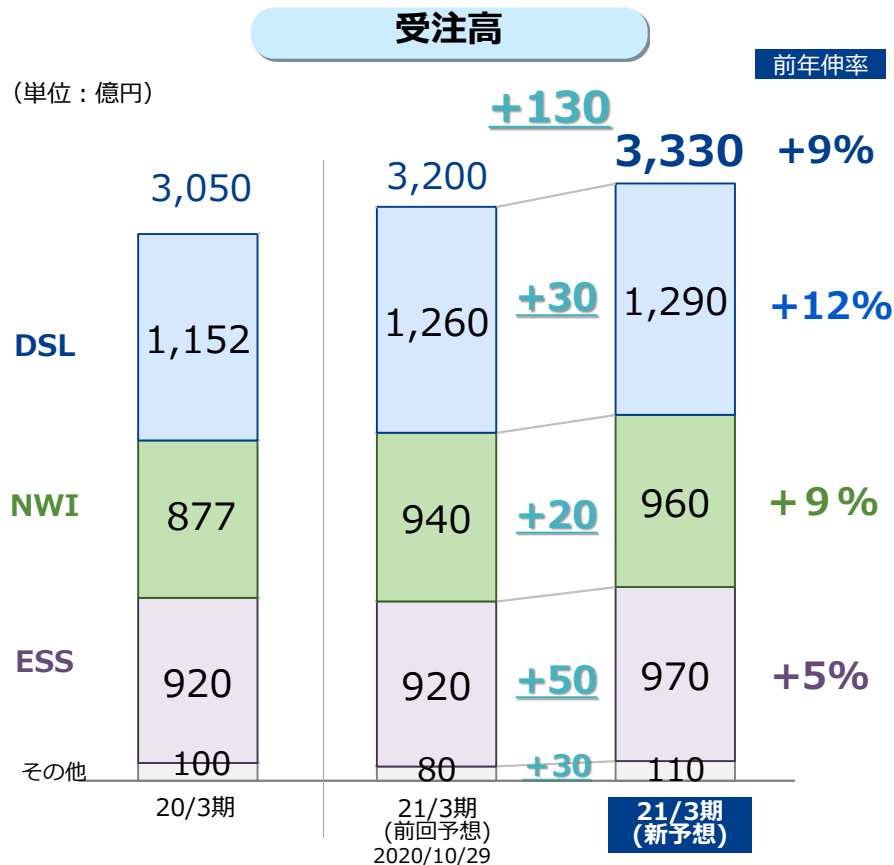
- 計画から**1円増配**し、
期末配当**15円 (年間29円)**
- DOE (自己資本配当率) を考慮

14期連続増配

※2020年3月期以前の実績については、2020年6月1日付で実施した
1:3の株式分割を反映して換算した値で示しています

APPENDIX

(参考)2021年3月期 通期 セグメント別業績予想



(予想値は2021年1月29日現在のものです)

(参考)2021年3月期 3Q累計(20年12月末) バランスシート

(単位：億円)

			20年3月末	20年12月末	増 減
		現金及び現金同等物	583	679	96
		受取手形及び売掛金	1,131	1,057	△74
		たな卸資産	132	142	11
		その他流動資産	73	82	9
	流動資産合計		1,918	1,960	42
	固定資産合計		384	398	14
	資産合計		2,302	2,358	55

		支払手形及び買掛金	431	468	37
		借入金	87	96	9
		その他負債	649	615	△34
		負債合計		1,167	1,179
		株主資本合計	1,145	1,187	43
		その他の包括利益累計額	△41	△40	1
		非支配株主持分	31	32	1
		純資産合計		1,135	1,179
	負債純資産合計		2,302	2,358	55

自己資本比率			47.9%	48.7%	+0.8pt
--------	--	--	-------	-------	--------

(参考)2021年3月期 3Q累計 キャッシュフロー

(単位：億円)

	20/3期 3Q累計	21/3期 3Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー（A）	67	166
投資活動によるキャッシュ・フロー（B）	△ 48	△ 35
フリー・キャッシュ・フロー（A + B）	19	131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 27	△ 29



明日のコミュニケーションをデザインする

NECネットエスアイは、お客様の目線に立った
これからのコミュニケーションをデザインする会社
としてお客様の価値向上に取り組んでまいります。

nesic

検索

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

2020年4月にセグメント間の事業移管等がありました。2019年3月期および2020年3月期の実績は、これを受け、セグメント情報の比較のために組替えた数値で示しています。なお、2019年3月期の組替値は、監査を受けていない参考値です。

 **Orchestrating** a brighter world

NEC

NEC ネットエスアイ

www.nesic.co.jp